

福島県交通安全協会活動トピックス

令和5年12月20日

歩行者保護対策の強化

県内において、12月14日から12月18日までの5日間で6件の重大事故が発生しており、うち4件が道路横断歩行者被害の事故となっております。

また、12月17日現在、交通事故の発生件数、死傷者数ともに前年同期の発生を上回っており、県内の交通情勢は非常に厳しい状況にあります。

1 交通事故の特徴

- 薄暮・夜間の時間帯に発生している（6件中5件）
- 高齢者が当事者となっている（6件中4件）
- 道路横断中の歩行者が被害に遭っている（6件中4件）



2 交通安全アドバイス

【薄暮・夜間の事故防止】

○歩行者の方へ

夜間に外出する際は明るい服装で外出しましょう。

懐中電灯や夜光反射材を活用し、運転手に自分の存在をアピールしましょう。

○運転者の方へ

速度を抑えて運転しましょう。

午後4時を目安に早めのライト点灯をしましょう。

ライトの上下をこまめに切り替えて、運転に集中しましょう。

【高齢者の事故防止】

車を運転する際は、自分の身体機能の衰えを適切に把握して、安全運転に努めましょう。

交通事故や身体機能の衰えは、決して他人ごとではありません。

運転に自信がなくなってきた方は、#8080などに相談してみましょう。

【横断中の事故防止】

○歩行者の方へ

道路を横断するときは、横断歩道を渡る、横断中も油断せずに左右の安全確認をしましょう。

○運転者の方へ

横断歩道は、歩行者優先です。

黒い道路上の白いダイヤモンドマークは、進路の先に横断歩道があることを示しています。ダイヤモンドマークを見落とさないようにしましょう。